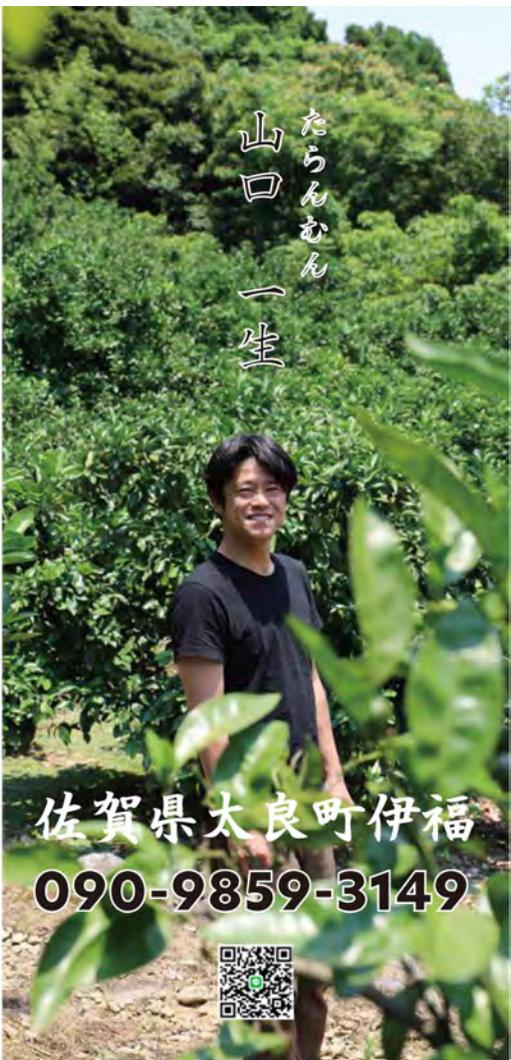


太良町町会議員一期を通して

みな様のおかげで、無事一期目の議員生活が終わろうとしております。私の未熟さゆえ、至らない点が多々あり、気付かされては皆様に支えられ、感謝するばかりの四年間でした。
国内ではさまざまな場所で、人口減に関する話題が出始めました。これからは太良町民として、ゆたたりの地を次の世代へつなぐため、皆様の声を町政に活かす活動をして参ります。

山口 一生



たらんおん

山口 一生

佐賀県太良町伊福

090-9859-3149



令和五年六月廿二日

一生通信



議員活動報告

一般質問

令和元年九月 学童保育について

令和二年九月 行政運営職員の健全化について

令和三年九月 新型コロナウイルスワクチンの

町への要望

未成年者への接種について

令和四年六月 未使用家屋の有効活用について

令和五年三月 畜産と農業の連携について

令和五年六月 太良町の歴史を未来につなげる事について

議員活動予定

暮らし

鳥獣害対策を始め、運転免許返納後の交通手段、学校給食の無償化維持など、町民が安心して暮らせる町作り活動を考えたいです。

地域おこし協力隊などの外部の意見を参考にしながら、太良町に合った暮らしのアップデートを予定しています。人口減に対する対策が急務となっており、我が町も例外ではありません。受け継いだゆたかりの地を受け継ぐため、空き家を活用しながら、町外の受け入れを促進します。町外にも「ゆたかり太良」の暮らしを残し、安心して過ごせる町を目指しましょう。

自然

当たり前である自然環境を次の世代へバトンを渡すために、自然との共生を目指します。自然と共生を要します。また、海や山々の変化も著しい。今決断すること、未来の結果となり。決断せずにはいられず。自然も人も減少が止まりません。太良岳山系の恵まれた水源、自生する山菜や果樹をそのまま受け継ぐ準備を行います。明るい結果を受け取る若い世代を繁栄させます。

友好

新型コロナウイルスが猛威をふるって三年が経ちました。徐々に日常を取り戻し始めました。

町内での対策は町行政が人員不足にも関わらず、町機能が失われることなく乗り越えることが出来ました。従事された皆様に感謝申し上げます。コロナ禍に置いては「友好なくして、生存なし」を考えさせられました。独りでは乗り越えられないことは、「友好」で乗り越えられると感じました。

幸いにも太良町内には海外から実習生も多く来日しています。外部と良好な友好関係を結び、我々と助け合い、活かし合う関係を築きます。

往来し合い、平和で競い合える人、企業、都市、国と繋がり、繁栄する太良町を目指し、至る所と友好な関係を結びま

高い

太良町は豊かな町です。農業・漁業・畜産業・林業の技術は世界レベルです。この力を活かして、堆肥の肥料化、海外への輸出、二百年の森で育成されている木材の活用、海産物の加工施設および輸出の拡大を念頭に、ふるさと納税品目の拡充を目指します。

観光客数も徐々に伸び始めており、海外からの観光客の姿も見えます。太良町で作られる加工品の販売を海外に目を向け、食・住・観をテーマに事業者の声を届けます。

継なぐ(継承)

核家族化が進み、継承の方法も単一化されている。今、継なぐことが困難だという声を頂きます。町内も家、土地、法人、耕作放棄について相談が寄せられます。これは町だけでなく、日本全体が今、次にバトンを渡せない状況です。法人はもちろん、家や家訓など先代より絶え間なく繋いできた大切な事を次世代に受け継ぎ、ゆたかりの太良を少しでも多くの人々と永続的に分かちあえるよう移住者支援、空き家対策、M&Aに集中します。